



災害医療訓練を行いました

11月3日、日向灘沖で地震が発生したと想定した災害医療訓練を行いました。

小林看護医療専門学校の学生に患者役として協力をいただき、あらゆる部門の職員が訓練に参加しました。災害医療対策本部が設置され、看護部は外来へ指揮所を設置し、現場の状態把握など調整を行い、災害時の受入れ体制を確認しました。

▼今回は3つの訓練を兼ねて行いました。

伝達訓練

守衛から緊急連絡網により伝達開始し、所属長は伝達開始時間等を記録し、災害医療対策本部へ提出する。



災害医療対策本部運営訓練

情報収集を行い、クロノロを開始、本部会議を開催する。災害医療対策本部を立ち上げ、EMISに入力を行う。



多数傷病者受入訓練

多数傷病者受入体制のレイアウトへ変更し、トリアージを実施、患者の受入れを行う。検査・入院・転院等の判断をする。



▲トリアージ 黄エリア



▲入退院調整



▲EMIS・情報収集

災害訓練スケジュール

6:00

小林市で震度6強の地震



▲本部会議

6:30

職員伝達訓練

7:00

当院DMAT隊員参集完了



▲災害医療対策本部

8:30

本部会議開始

8:35

多数傷病者受入準備開始



▲現場指揮所

8:35

災害レベル決定

9:00

EMIS入力開始



▲一次トリアージエリア

9:04

多数傷病者受入準備完了

9:08

救急受入要請あり、順次受入開始



▲トリアージ 赤エリア

12:00

訓練終了

症例検討会を開催しました

10月30日、当院大会議室にて、第27回症例検討会を開催しました。今回は徳田病院長を座長とし、野尻中央病院の柿木さん、榎内視鏡内科病院の榎信一朗先生をはじめ、6演題の発表がありました。また、大勢の方々にお越しいただき、意見交換や質疑応答が行われ、大変充実した検討会となりました。



もみのき保育園

今年ももみのき保育園の園児たちが仮装をして遊びにきてくれました!

